

請願

森林・林業・木材産業施策の

積極的な展開を求める請願

提出者 木曽地区森林労連

執行委員長 武居 竹松

地球環境は温暖化の進行などにより悪化の一途をたどり、台風の大規模化、異常高温などの異常気象が深刻な問題となっており、自然生態系、水資源や食糧供給など産業・社会生活・健康へ悪影響を及ぼしています。

日本は温暖化ガスを6%削減することが決められ、このうちの3・8%が間伐など整備をした森林に算入することが認められています。このため、森林所有者の経営意欲が出る施策、担い手の確保、木材産業の振興、国有林の適正管理などが必要と求めるもの。

付託 総務委員会
審査結果 採択

旧宮内省御料局木曽支庁建物保存の推進についての請願

提出者 旧宮内省御料局木

曾支庁建物保存をすすめる会

代表 亀子 幸雄

この建物は明治36年に御料局木曾支庁として建築されたが昭和2年福島大火で類焼し再建され、その後長野営林局、福島営林署、森林技術センターなどの変遷を経て現在に至っており、町には森林管理署から有償譲渡の意向が示されています。

近代林業の重要な遺産、明治の面影を残した昭和初期の貴重な文化財、景観美などから建物の保存を求め、趣旨に賛同する3千360名の署名簿を添え提出されたもの。

付託 総務委員会
審査結果 継続審査

(利活用の面で課題もあるが請願の趣旨を尊重し、休会中も審査を継続する)

諸報 告

月 日	行 事 名 等	月 日	行 事 名 等
3月11~21日	3月定例会	5月15日	住民投票条例調査研究特別委員会
11日	環境基本条例検討委員会	15日	5月臨時議会
16日	道路特定財源確保県民集会	16日	木曽広域交流事業基幹委員会
18~22日	各小中学校・保育園卒業(園)式	16日	郡議長会
25日	金婚式	19日	広域連合議会運営委員会
25日	木曽福島地区戦没者追悼式	20~21日	町村議会議長・副議長研修会
26日	議会報編集委員会	20日	観光協会総会
28日	稲作共同利用組合通常総会	22日	商工会通常総代会
4月1日	木曽伊那連絡バス『ごんべえ号』出発式	28日	木曽農業協同組合通常総代会
3~7日	各小中学校・保育園入学(園)式	28日	木造住宅推進協議会通常総会
6日	木曽町消防団辞令交付式	29日	郡議長会
8日	議会報編集委員会	29日	木曽広域連合議会第2回定例会
10日	環境保全等推進会議	29日	住民運動普及推進委員会
14日	議会報編集委員会	30日	環境保全検討会議中間答申
14日	環境基本条例等検討委員会	6月1日	開田小学校校庭運動会
23日	図書館建設検討委員会	2日	町村議会議員研修会
25日	体協総会	3日	木曽郡消防ポンプ操法大会出場激励式
28日	住民運動普及推進会議	9日	議会運営委員会
5月3日	県下弓道木曽義仲大会		



■景観整備事業
桜の植樹(5月18日)
三岳地域自治協議会

編集後記

ミャンマーのサイクロン被害、中国四川省の大地震災害、岩手・宮城内陸地震災害とこのところ自然界の大きさを思い知らされたところ中です。

地球温暖化による悪影響が既に深刻化、更に拡大の恐れがあると云われるなか、町の環境基本条例が制定された。基本理念に基づき一人ひとりが日常生活において環境への負荷の低減と自然環境の保全に取り組むことが望まれます。

農業振興費として大型の2事業が決定しました。地域農業の中核施設として地域経済を牽引するよう充実、発展を念願します。

議会報編集委員会

- 委員長 千村 孝男
- 副委員長 古畑 富省
- 委員 向井 忠
- 委員 武居 博
- 委員 松本 力
- 委員 井淳 一